

# 各種団体との意見交換会で 議会機能向上を図っています

大津市議会では、広聴活動の一環として各種団体との意見交換会を実施しています。これは、職能団体などの専門的知見に基づく意見を、議会の政策立案へ役立てることを主な目的としています。

令和元年度は5つの団体とワークショップによる意見交換を実施しました。常任委員会での所管事務調査や、特別委員会での委員間討議などの委員会活動に生かしたほか、本会議の一般質問において、意見交換によって得られた知見を基に質問が行われました。

今後も、多様な意見を拝聴しながら積極的に議会機能の向上に努めていきます。

※ワークショップとは 一方的な講座を受けるのではなく、参加者が実際に議論に参加する意見聴取の手法

## 大津市社会福祉協議会・ 大津市民生委員児童委員協議会連合会



市社協や民児協連が担っている事業についてテーマごとにグループを設け、意見交換を実施

- 生活困窮者支援、相談事業
- 地域支援事業
- 権利擁護支援
- ボランティア支援
- 子育て支援、学習支援
- ひきこもり支援
- 地域での見守り活動



## 大津市医師会



子宮頸がん予防におけるHPVワクチンについての特別講演後、これを踏まえて、大津市におけるがん対策について、グループごとに意見交換を実施



## 大津市歯科医師会



歯科にまつわる6テーマごとにグループを設け、意見交換を実施

- 受動喫煙対策
- 大津市民病院の今後の展望
- 口腔がん
- フッ化物洗口
- 多職種連携における歯科の役割
- 歯科の視点からの高齢者支援



## おおつかがやきネットワーク



「男女共同参画の残された課題の抽出」をメインテーマとし、「地域活動の中での男女共同参画」と「女性の働きやすい環境」のサブテーマごとにグループを設け、意見交換を実施



## 大津市薬剤師会



「大津市民の健康増進、健康寿命の延伸に寄与するために～薬剤師会のこれからの役割、期待される役割～」として、「すでに医療機関に受診し、薬物治療をされている人」「医療機関に受診されていない人」を対象に分け、各グループごとに意見交換を実施

